

News Release

平成25年10月25日
N I T E (ナイト)
独立行政法人製品評価技術基盤機構

日本製品の海外市場における信頼性向上、競争力強化に貢献

～国際認定フォーラム (IAF) の相互承認(MLA)に署名～

- ・独立行政法人製品評価技術基盤機構 (NITE、理事長：安井 至、本部：東京都渋谷区) 認定センター (IAJapan) は、平成25年10月24日に韓国ソウルで開催された国際認定フォーラム(IAF*)会合において、認定機関同士の国際相互承認(MLA**)に署名しました。
- ・今回の IAF における MLA 署名により、**IAJapan** が認定した製品認証機関の国際的信頼性が向上することとなり、**鉄道システムをはじめとする我が国製品の海外市場への輸出に際し、日本製品の信頼性向上、競争力強化に寄与するものと期待されます。**

注* International Accreditation Forum 製品認証機関を認定する機関の国際協力組織

** Multi-Lateral Recognition Arrangement

1. 経緯

IAJapan は、試験所、校正機関及び標準物質生産者を認定するとともに、製品認証機関の認定を行ってまいりました。その間、IAJapan は、試験所等の認定については認定機関間の国際相互承認に参加していましたが、製品認証機関の認定については国際相互承認に参加していませんでした。

このような中、近年では鉄道システムをはじめとした日本製品の輸出に際して、製品認証機関による認証がますます重要となり、製品認証機関の認定については国際的な信頼性が求められ、政策的にも必要とされてきました。

2. 成果

このため、IAJapan は、日本製品の海外市場における信頼性向上、競争力強化を支援することを目指して、平成 23(2011)年 6 月 16 日付で、認証機関を認定する機関の地域協力組織である太平洋認定協力機構 (PAC) へ、同年 12 月 17 日には国際協力組織である IAF へ、それぞれ正会員として加盟し、MLA 署名に向けて取り組んでまいりました。その後、平成 24 年 5 月 27 日～6 月 1 日に PAC 評価チームによる国際相互評価を受審し、昨年内には指摘事項への対応も完了、本年 5 月 22 日には PAC/MLA に署名、さらにこの署名結果を受けて、今回の IAF/MLA の署名へと至った次第です。

なお、署名地位は平成 25 年 9 月 20 日より発効しています。

3. 今後の展望

MLA署名後、IAJapanが行う製品認証機関の認定制度に関しては、国際基準に適合した制度として、その国際的な同等性が認められたこととなります。したがって、IAJapanの認定した製品認証機関が認証した日本製品の国際的信頼性を向上することが可能となります。

日本の優れた鉄道システムなどの製品等をアジアやヨーロッパ等の市場に展開していくことが非常に重要な課題となる中、IAJapanのPAC及びIAFのMLA署名は、日本の製品認証機関の国際的信頼性向上とともに日本製品の海外市場における信頼性向上、競争力強化に大いに貢献し、ひいては日本の産業の国際展開にも貢献することが期待されるものです。

署名式の様子：



IAF 議長の Randy Dougherty 氏(左)、署名書を手にする藤間 一郎認定センター所長(中央)と韓国産業通商資源省 副大臣の Kim Jae-hong 氏(右)

【本ニュースリリースに関するお問い合わせ先】
独立行政法人製品評価技術基盤機構
認定センター(IAJapan) 所長 藤間 一郎
担当者 村田、吉田
電話：03-3481-1948 FAX：03-3481-1937
E-mail：iajapan-info@nite.go.jp